

KENSUI

kaku
model 1



JAPAN MADE



この度はKENSUI-kaku-をご購入頂き誠にありがとうございました。
心より御礼申し上げます。

KENSUIは2019年に東京大田区の町工場から誕生しました。
図面も無いままで始まったプロジェクトは
現在多くのお客様に愛される商品になりました。

我々は『心身ともに健康になれる環境を提供する』ことを目的に
モノづくりをしております。

そしてただ作るだけではなく『日本で作ること』を大切にしております。

今後も多数商品をリリースして参りますので、
ご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

株式会社TEDDY WORKS
代表取締役 小熊将太

もくじ

本製品の注意事項.....	4
安全上のご注意	5
梱包品のご確認	6
各部の名称.....	7
組み立て方法	8
メインフレームの組み立て	9
上部パイプとジョイントの組み立て	9
下部パイプと中部パイプの組み立て	9
中部パイプと上部パイプ・天井プレートの組み立て	11
上部パイプ・中部パイプ・下部パイプの固定	14
ハンドルの取り付け	15
ディップスバーとしての取り付け	16
プッシュアップバーとしての取り付け	16
こんなときには	17
仕様	17
お手入れ	18
無償修理規定.....	18
アンケートのご依頼	裏表紙

本製品の注意事項

- 本製品は床と天井を突っ張る形で固定を致します。
接地面（下部プレートと天井プレート）には保護マットを貼付しておりますが、お客様のご使用状況や使用環境によっては床や天井に損傷を与える可能性がございます。
- 下地*のない天井や固定されていない天井や強度の無い天井には設置しないでください。
水平でない天井や突出部または凹凸のある天井には固定することはできません。
※ 天井の下地：天井面の裏側(上側)にある骨組み
- 本製品は、必ず壁側に設置してください。部屋の中央など壁から離れた場所には設置しないでください。
- ジャンプなどをしてハンドルをつかまないでください。必ず足が床につく位置からご使用ください。
- 株式会社 TEDDY WORKS、ならびに販売代理店は本製品の使用中に発生した資産に対する損害、使用者や第三者に対する傷害に対しても責任を負いかねます。
- **ご使用の都度、本製品が固定されていることをご確認のうえご使用ください。**
- ハンドルのノブボルト（2個）は必ず使用してください。ハンドルが変形する可能性がございます。

安全上のご注意

製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐため、この「安全上のご注意」を良くお読みのうえ必ずお守りください。

⚠ 警告

- 本製品は、運動用器具です。運動以外の目的では使わないでください。
- 本製品の耐荷重は130kgです。(使用荷重は実験値です。設置場所によって条件が変わる為、保証するものではありません。)
- お子様の手の届かないところで、ご使用ください。
- 医師から運動を制限されている方または運動に不安のある方は、本製品のご使用を控えられるか、医師とご相談のうえお使いください。
- お子様または介助を要する方またはそれらに準じる方がご使用になるときは、健常な成人の方が付き添ってご使用ください。
- リハビリテーション等でご使用時は、必ず医師や資格を持った方の指導のもと、健常な成人の方が付き添ってご使用ください。
- 本製品をご使用中に、体に痛みや違和感または体調不良を感じたときは、すぐにご使用を中止し、必ず医師の診断を受けてください。
- 本製品をお使いになる前に体調不良や痛みを感じられるとき、または食後すぐなどのときは、本製品はご使用にならないでください。
- 本製品を改造したり、付属品以外を取り付けてご使用にならないでください。ケガや本製品の破損の原因になります。

⚠ 注意

- 本製品に破損が見られる場合は、ご使用を中止してください。そのままご使用になると、ケガの原因となることがあります。
- 本製品をお使いになる前には破損や各部品の緩みが無いことを毎回ご確認ください。破損や緩みのあるままご使用になると、ケガの原因となることがあります。
- 本製品は広く、水平で安定した場所でご使用ください。本品をご使用中に周囲の壁や家具等に本品や体があたらないことを確認してください。
- 本製品をご使用の前には、充分な準備運動をおこなってください。準備運動が不足していると、ケガの原因となることがあります。
- 本製品をご使用の前には、周囲に人やペットがいないことを確認してください。特に小さいお子様やペットが周囲にいる場合は、ご使用を控えてください。
- 本製品を直射日光の当たる場所に放置しないでください。本製品が破損するおそれがあります。
- 本製品は屋内仕様です。屋外での使用や放置はおやめください。
- 本製品に水やその他の液体などをかけないでください。本製品が破損するおそれがあります。本製品に水やその他の液体が掛かった場合は、すぐに柔らかい布で拭いてください。
- 本製品を暖房機やガスレンジなど高温になる場所の近くに置かないでください。本製品が破損するおそれがあります。
- 定期的に各部位のゆるみがないことをご確認ください。

梱包品のご確認

ご使用の前に下記の物が梱包されていることをご確認ください。万一、不足や破損がある場合は、お買い求めになられた販売店または当社までご連絡ください。

下部パイプ(1本)	中部パイプ(1本)	上部パイプ(1本)
		
ハンドルレサポート(1本)	ハンドル(左右各1本)	
天井プレート(1個)	ジョイント(1本) 【ナット2個付き】	M10×60mm ボルト(4本) 【メインフレーム用】  60mm
M10×45mm ボルト(2本) 【ハンドル用】  45mm	六角穴付き M10×20mm ボルト(3本) 【天井プレート・各パイプ用】  20mm	M10袋ナット(6個) 
ワッシャー(6枚) 	ノブナット(2個) 	スパナ(大)(1本) 
スパナ(小) M10(2本) 	L型六角レンチ(1本) 	丸棒(1本) 

- 製品改良のため、外観等は予告なく変更されることがあります。

各部の名称

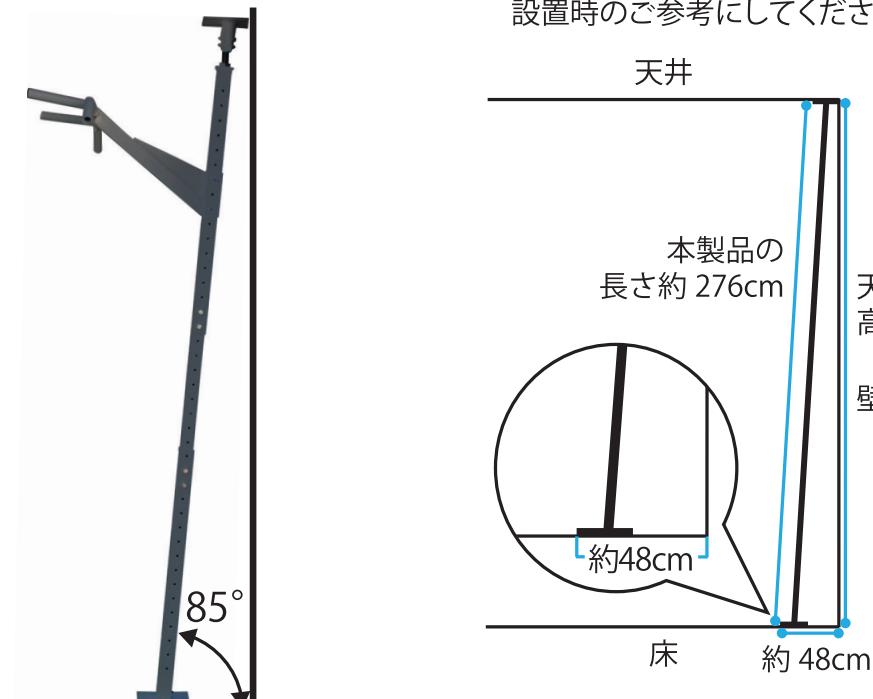


組み立て方法

△組み立て時の注意

- 組み立ては必ず2名以上で行ってください。
- けがを防止するために滑り止めの付いた手袋等をお使いになることをおすすめします。なお、滑り止めのついていない手袋を使うと、部品が滑り、けがの原因になりますのでおやめください。
- 組み立ての際に、各ボルトを取り付ける時は一度仮止めして、本製品が組み上がってからボルトを固く締めてください。始めからボルトを固く締め付けると、後の部品が取り付けられないことがあります。なお、ボルトが仮止めのまま本製品を使用されると、本製品の破損やけがの原因になりますのでおやめください。
- 天井への取り付け時など高所での作業は、安定した踏み台や脚立などをご用意ください。不安定なイスなどを使用して落下するとケガの原因となります。
- 組み立て用工具をお客様がご用意される場合は、M10のスパナまたは六角レンチをご用意ください。
- 付属工具以外の他の工具（特に電動工具など）を使ってナットやボルト取り付けると、ナットやボルトまたは本製品を破損する原因になります。また、手で締めて取り付ける場合も、ナットやボルトが充分に固定されたら、それ以上は締め付けないでください。ナットやボルトまたは本製品を破損する原因になります。
- ボルトやピンを差し込む際、差し込み穴の内側の塗装が取れことがあります。ただし、製品の機能や耐久性には影響を与えませんので、そのままお使いください。
- 本製品は転倒防止の為に組み立て完了時には、約85°の角度が付くように設計されています。組み立て時に本製品が垂直（90°）になるように設置しないでください。

- 下部パイプのプレート先端の位置は、設置時の天井までの高さ（本製品の長さ）により異なってきます。
下図は最大天井高に設置した計算値です。
設置時のご参考にしてください。



メインフレームの組み立て

上部パイプとジョイントの組み立て

1. 上部パイプにジョイントを最後まで回し入れます。

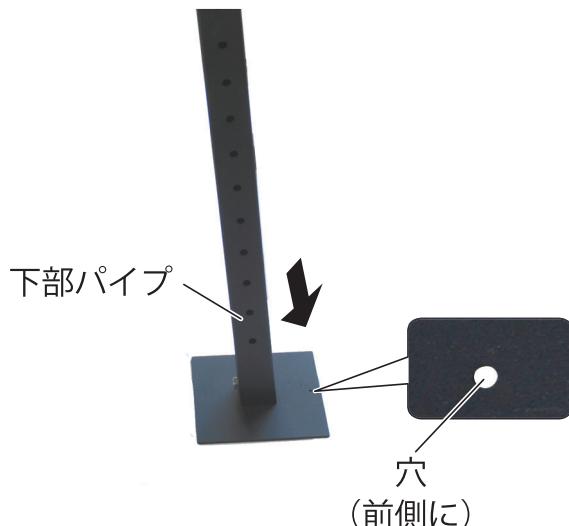


下部パイプと中部パイプの組み立て

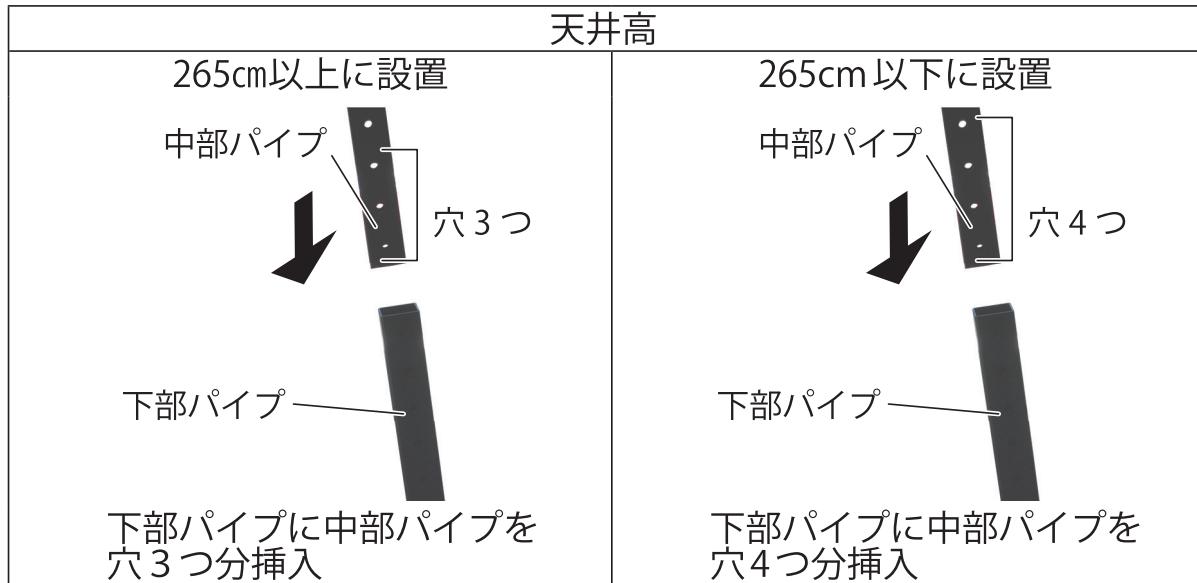
△ 注意

- 下部パイプのプレート部には保護マットが貼られていますが、お客様のご使用状況や使用環境によっては床に損傷を与える可能性がございます。

1. 下部パイプを設置箇所に置きます。



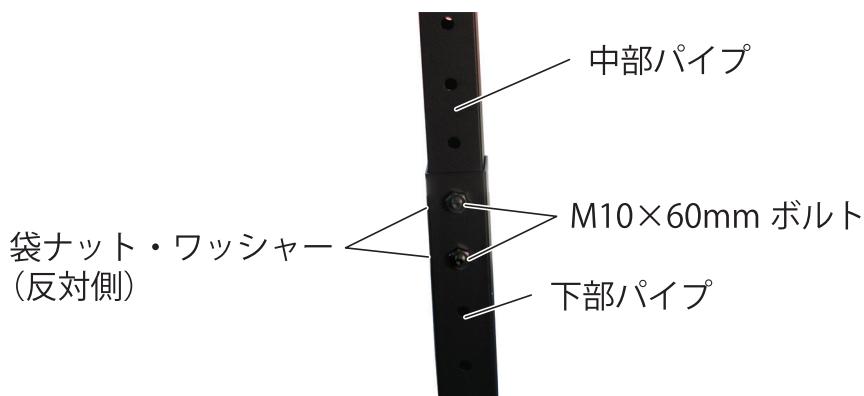
2. 下図のように、天井の高さに合わせ、中部パイプの下側の穴を下部パイプに差し込みます。



- 中部パイプは一回り細いパイプです。上下はございませんのでどちらか一方を下部パイプに差し込んでください。
- 中部パイプは下部パイプとの擦れにより傷が付くことがあります。パイプはゆっくり伸縮してください。

3. 中部パイプと下部パイプの重なる穴をM10×60mmボルト(2本)とM10袋ナット(2個)とワッシャー(2枚)で接続します。

- 下部パイプの上2つの穴を使用し中部パイプをボルトとナット・ワッシャーで固定してください。



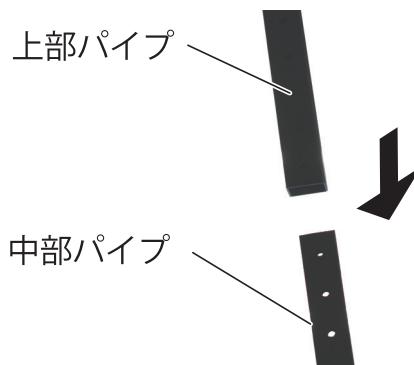
中部パイプと上部パイプ・天井プレートの組み立て

⚠ 注意

- 上部パイプの差し込み時には、周辺を傷付けないように気を付けてください。

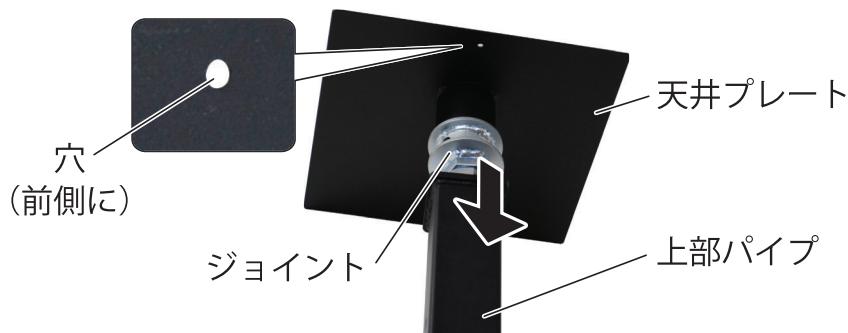
1. 中部パイプに上部パイプを差し込みます。

- 中部パイプと下部パイプを傾け、上部パイプを差し込んでください。
- 中部パイプは上部パイプとの擦れにより傷が付くことがあります。
パイプはゆっくり伸縮してください。

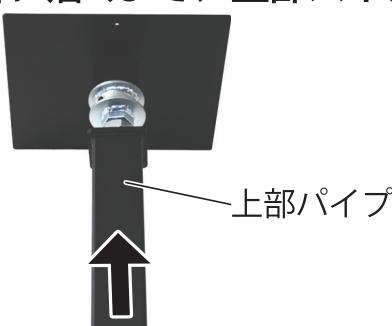


2. 天井プレートをジョイントに乗せます。

- 天井プレートには前側を示す穴が空いています。この穴の空いている側を前側（正面側）にしてください。天井プレートには角度が付いているため、他の箇所を前側にすると天井プレートが水平に設置できません。

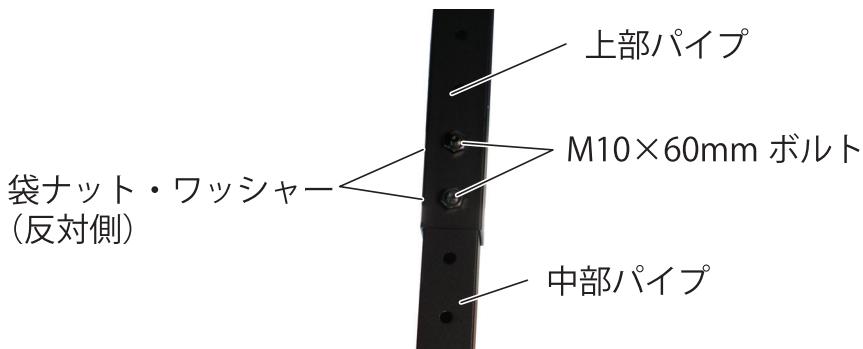


3. 天井プレートが天井に着くまで、上部パイプを伸ばします。



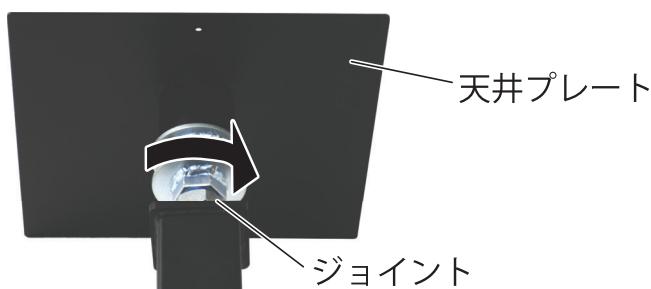
4. 上部パイプの下2つの穴と中部パイプの重なる穴をM10×60mmボルト(2本)とM10袋ナット(2個)とワッシャー(2枚)で接続します。

- 上部パイプを天井まで伸ばした後にボルト穴が重ならない場合は、少し上部パイプを下げ、天井に一番近い位置で固定してください。高さの調整は、次の手順7にてジョイントを回して行います。

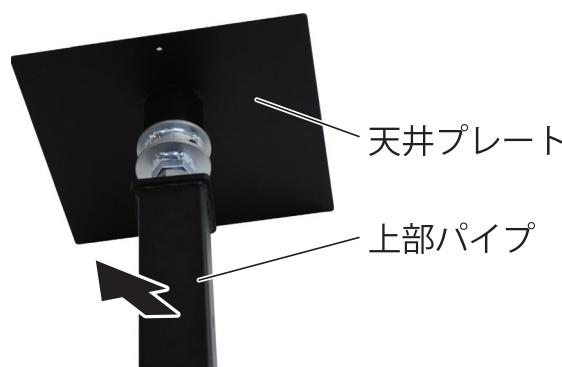


5. 天井プレートの前側の位置が変わらないように天井プレートを持ちながら、天井プレートが軽く突っ張る程度にジョイントを回します。

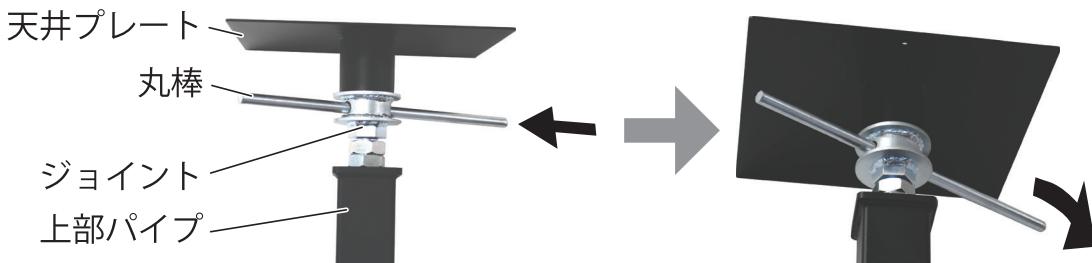
- ジョイントの締め過ぎには注意してください。
- ジョイントを5cm以上伸ばしても天井に届かない場合、中部パイプと上部パイプを接続した穴位置が1段下の場合があります。中部パイプと上部パイプのボルトとナット・ワッシャーを外し、手順5から再度組み立てを行ってください。



6. 下部パイプを抑えながら、上部パイプを手前に引き、天井プレートの上面を水平にします。



7. ジョイントの穴に丸棒を差し込み、丸棒を回し、天井プレートを固定します。

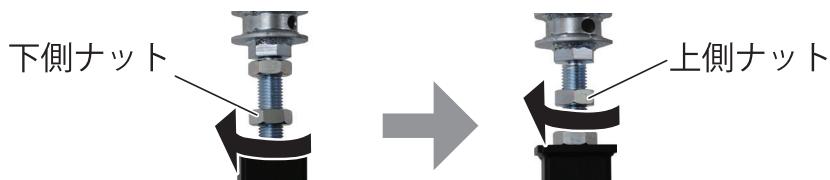


- ジョイントのネジ部分の間隔は5cm以上伸ばさないでください。

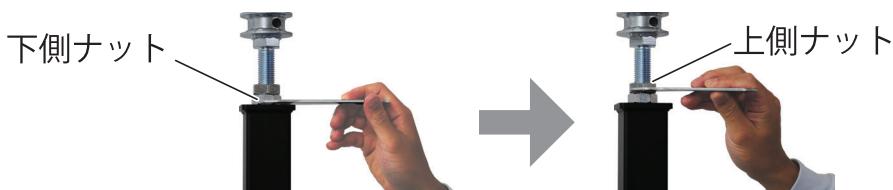


- ジョイントの締め過ぎには注意してください。

8. ジョイントの下側ナットを上部パイプまで下げ、次にジョイントの上側ナットを下側ナットまで下げます。

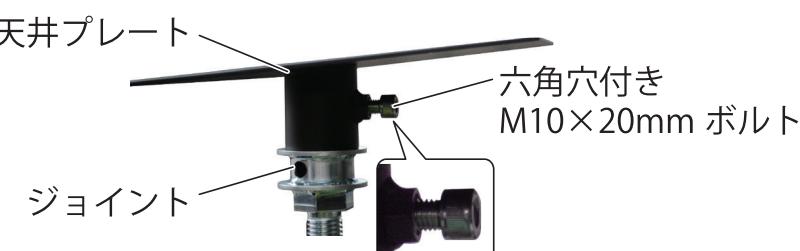


9. ジョイントの下側ナットが固定されるまで付属のスパナ(大)で回し、次にジョイントの上側ナットが固定されるまで付属のスパナ(大)で回します。



10. 天井プレートのナット部分に六角穴付きM10×20mmボルト(1本)を取り付けます。

- 付属のL型六角レンチを使用し、締めます。
- 締めすぎるとボルトが破損するので注意してください。



上部パイプ・中部パイプ・下部パイプの固定

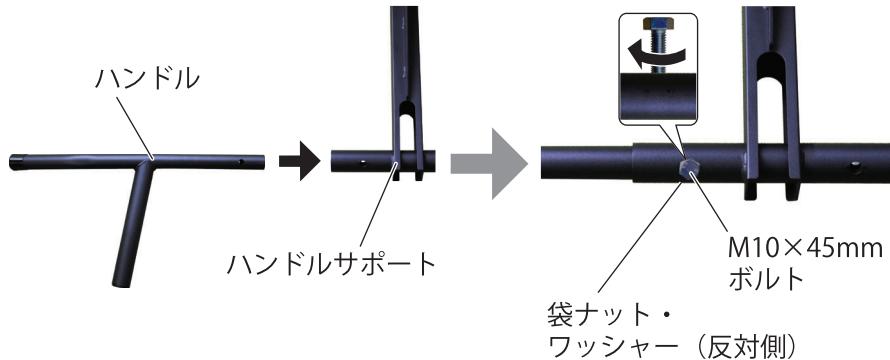
1. 上部パイプのナット部分に六角穴付きM10×20mmボルト(1本)を取り付けます。
2. 下部パイプのナット部分に六角穴付きM10×20mmボルト(1本)を取り付けます。
 - 付属のL型六角レンチを使用し、締めます。
 - 締めすぎるとボルトが破損するので注意してください。



- これでメインフレームの固定は終了です。

ハンドルの取り付け

1. ハンドルの片側をハンドルサポートに差し込み、M10×45mmボルト(1本)をゆっくり回しながら差し込み、M10袋ナット(1個)とワッシャー(1枚)で取り付けます。
●ハンドルのネジ穴は、ねじ切り加工されております。

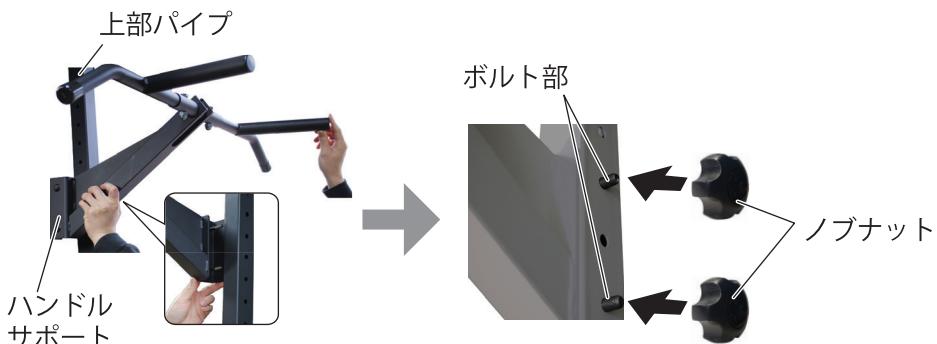


2. もう一方のハンドルも同様にハンドルサポートに、M10×45mmボルト(1本)をゆっくり回しながら差し込み、M10袋ナット(1個)とワッシャー(1枚)で取り付けます。

●ハンドルのネジ穴は、ねじ切り加工されております。



3. ハンドルサポートのボルト部を上部パイプに通し、ボルト部にノブナット(2個)を取り付けます。



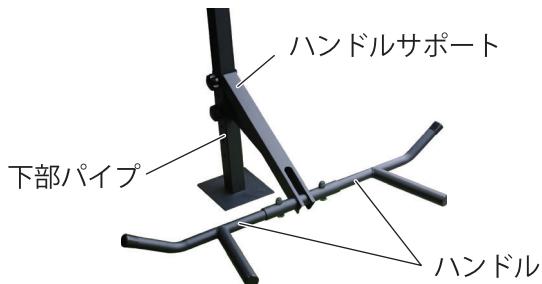
ディップスバーとしての取り付け

1. 取り付けたハンドルからノブナット(2個)を外し、ハンドルを取り外します。
2. ハンドルサポートのボルト部を下部パイプに通し、ボルト部にノブナット(2個)を取り付けます。



プッシュアップバーとしての取り付け

1. 取り付けたハンドルからノブナット(2個)を外し、ハンドルを取り外します。
2. ハンドルの上下を逆にし、「ハンドルの取り付け」とは反対側からハンドルサポートのボルト部を下部パイプに通し、ボルト部にノブナット(2個)を取り付けます。



これで全ての組み立ては終了です。

各ボルトが全て固く締め付けられていることを確認してください。

△組み立て終了時の注意

- ボルトが仮止めのまま本製品を使用されると、本製品の破損やけがの原因になりますのでおやめください。
- 組み立て終了時でも左右に少しのガタつきが残ることがあります、本製品の特性のため、問題はございません。

こんなときには

- 本製品がぐらぐらします。
→ 各部位のボルトは、しっかりと固定されていますか?
 - ボルトが仮止めのまま使用されるとけがや本製品破損の原因となります。本製品の組み立てが終わった後は、各ボルトはしっかりと締め付けてください。特に、六角穴付き M10×20mm ボルトが、しっかりと締め付けられているかご確認ください。
 - 長期間の使用により、ボルトがゆるんでくることがあります。各ボルトにゆるみがないことを定期的に確認してください。
- 天井プレートは正しく取り付けられていますか?
- 天井プレートのジョイント部の穴に丸棒を差し込み、丸棒を回して天井プレートを固定してください。
- 本製品が斜めに組み立てられます。
→ 本製品は転倒防止の為に組み立て完了時には、約85°の角度が付くように設計されています。
- 天井プレートが水平になりません。
→ 天井プレートには角度が付いているため、必ず天井プレートの穴が前側（ハンドル側）になるように取り付けてください。

仕様

製品名	KENSUI kaku model1
外形寸法	幅：約100cm（ハンドル取り付け時） 奥行き：約81cm（上部パイプからディップスバーまで） 高さ：275cm（最大時）-約202cm（最小时） (高さ19段階5cm単位で調節可能)
質量（重量）	約14.7kg
最大荷重	約130kg (使用荷重は実験値です。設置場所によって条件が変わる為、保証するものではありません。)
主な材質	スチール、シリコンゴム
生産国	日本

※本機の外観および仕様は改善のため予告なく変更することがあります。

お手入れ

- 乾いた柔らかい布で、から拭きします。
 - 本体表面の汚れがひどい場合のみ、水で濡らした柔らかい布をよく絞ってから丁寧に拭いてください。
- ※ 本機の操作部や本体内部は、必ずから拭きしてください。
- ※ みがき粉やたわし、ベンジン、シンナー、アルコールなどの溶剤は使わないでください。
- ※ メラミンスポンジなど固いスポンジやたわしは使わないでください。傷の原因になります。

無償修理規定

取扱説明書の注意書に従った使用状態で、ご購入日より1年以内に故障した場合には無償修理をさせていただきます。

初期不良の傷、塗装剥がれ等の運送上に発生する意匠性に関するものは商品到着後2週間以内であれば修理、交換対応をさせていただきます。

ただし、購入が証明できるもの（注文番号、注文確定メール等）がご提示いいだける場合に限ります（中古品は不可）。

次のような場合は、保証期間内でも有償修理になります。

ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。お買い上げ後の落下や輸送上の故障、および損傷。火災、ガス害、地震、風水害、落雷、異常電圧、およびその他の天災地変による故障および損傷。本書のご提示がない場合。一般家庭用以外（たとえば業務用など）にご使用の場合の故障および損傷。ご使用後のキズ、変色、汚れ、及び保管上の不備による損傷。腐食による故障および損傷。中古品。

お問い合わせ先

株式会社 TEDDY WORKS

東京都大田区東蒲田1-21-17 グローベルザクレス蒲田1階

電話：03-6303-5955

メール：info@teddworks.co.jp

営業時間：平日9時 - 17時



LINE：

※ お問い合わせの際は、ご注文番号を記載のうえ、お問い合わせください。

※ 商品レビューにご不明点やご質問等を記載頂いてもシステム上、回答することができません。
何かございましたら弊社までご連絡をお願いします。

メモ

アンケート

今後の品質向上に役立ててまいりますので
ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。



Twitter

筋トレ情報や、モノづくりを中心に
ツイートします。



Instagram

使用方法や、製造工程、限定品、
商品投稿頂いた方のリポストをします。
#kensuikaku #teddyworks

